

医学研究に関する情報公開および研究協力へのお願い

福井県済生会病院薬剤部では、臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学研究を実施しています。こうした研究では、対象となる方に関して既に存在する試料や情報、あるいは今後の情報や記録などを調査しますが、対象となる方にとって新たな負担や制限が加わることは一切ありません。このような研究では、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる方お一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。ご自身の情報や試料を研究に使用してほしくないという場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」へご照会ください。研究への参加を希望されない場合、研究結果の公表前であれば、研究期間内にご連絡いただいた時点より対象から除外いたします。なお研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありませんのでご安心ください。

【研究課題名】当院におけるパニツムマブによる低マグネシウム血症の発現状況についての調査

【研究期間】 臨床研究審査委員会承認後から 2020/7/12 まで

【研究の目的】パニツムマブの殆どを外来化学療法で行っている当院において検査値の確認をほぼ医師任せになっているのが現状。外来化学療法業務において低マグネシウム血症を見逃してしまっている可能性があるため、その発生頻度とその際の対応の把握のため調査を行う。

【研究の内容】

1. 研究の対象となる方

2010/12/10～2019/09/05 にパニツムマブを投与開始となった患者、

2. 研究に用いる試料・情報

カルテ番号、年齢、性別、Pmab 投与日、入院外来区分、投与量 (%)および減量理由、使用レジメン、投与回数、血清 Mg 値、マグネシウム補充の有無、心電図検査の有無及びその結果、副作用自覚症状

3. 研究の方法

パニツムマブ投与開始日から投与終了後 2 ヶ月間まで (2019/09/05 まで投与継続している場合はその時点まで) の間の血清マグネシウム値と、低マグネシウム血症が出現していた場合の症状およびその際の対応について電子カルテで後方視的に調査した。

【共同研究機関及び研究責任者】 なし

【当院における研究責任者】

福井県済生会病院 薬剤部 薬剤師 波多野 聡子 (薬剤師)

【本研究に関する問い合わせ窓口】

○問い合わせ窓口

〒918-8503

福井県福井市和田中町舟橋 7-1 福井県済生会病院 薬剤部 波多野聡子

電話 : 0776-23-1111 (代表)